

記者発表資料

平成25年1月28日

東北地方整備局

湯沢河川国道事務所

湯沢河川国道事務所からの灯油流出について

平成25年1月28日(月)、湯沢市関口字上寺沢64-2、湯沢河川国道事務所構内において油臭がしたため、原因を調査した結果、空調設備室外機の燃料配管接続部分の先端部にごくわずかな亀裂が生じており、そこから灯油が漏洩していたことが確認されました。

現在、原因となった空調設備の運用を停止することで灯油漏洩は止まっており、敷地内の排水経路にオイルマット等を設置し外部への油流出を抑えております。なお、流出した灯油の量は約50リットルと推定されます。

また、本日9時30分から松沢川及び雄物川のパトロールを実施した結果、10時30分時点で油膜等の油の存在は確認されておりませんが、引き続き河川巡視をするなど注視していきます。

近隣及び関係者の皆様にはご迷惑をおかけしたことを、深くお詫び申し上げます。

発表記者会： 秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社湯沢支局及び大曲支局

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

副所長 伊藤 文則 (内線202)

総務課長 小形 昭 (内線211)

TEL 0183-73-3174(代表)